

大阪市立

なか はま しょうがっこう
中 浜 小 学 校

郵便番号 536-0024
所在地 城東区中浜2丁目12-35
電話番号 (06)6961-0703
FAX (06)6961-7484
校長名 松下 幸子



- 【概要】 校区は城東区の南西、大阪城の東に位置し、古くからの街並みが残る落ち着いた地域環境です。児童数171名、学級数8(うち特別支援学級2)、保護者、地域の方々にあたたかく見守られ、創立109年の歴史ある学校です。
- 【教育目標】 校訓「たくましい子」のもと、「よく考え自ら学ぶ子どもの育成」「心豊かでやさしい子どもの育成」「健やかでたくましい子どもの育成」をめざし、「体験」と「仲間づくり」を柱に、子どもの主体性を育む教育活動を行っています。
- 【沿革】 大正4年6月東成郡中本第三尋常小学校として創立され、昭和22年4月大阪市立中浜小学校と改称。平成27年に創立100周年を迎えました。

運営に関する計画《中期目標》

【子どもが安心して成長できる安全な社会(学校園・家庭・地域)の実現】

- 令和7年度の校内調査の「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を、90%以上にする。
- 令和7年度の校内調査の「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を、85%以上にする。
- 令和7年度の校内調査の「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を96%以上にする。

【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】

- 令和7年度の大阪市小学校学力経年調査における国語科の平均正答率を全ての学年で大阪市平均正答率を上回る。
- 令和7年度の校内調査の「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができる」の項目について、最も肯定的に回答する児童の割合を、35%以上にする。
- 令和7年度の校内調査の「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」の項目について、最も肯定的に回答する児童の割合を85%以上にする。
- 令和7年度の校内調査の「健康な生活を送ることができる」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を90%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- 令和7年度の授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数を、年間授業日数の75%以上にする(ただし、学校行事等ICT活用が適さない日数を除く)。
- 第2期「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間の上限に関する基準2を満たす教職員の割合を、令和7年度末に84.9%以上にする。

全国学力・学習状況調査の結果から明らかになった現状

【令和5年度調査結果の概要】

【国語】平均正答率は、全国平均率を上回った。
【算数】平均正答率は、全国平均率を下回った。

【これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題】

- 【国語】「話すこと・聞くこと」の成果が見え、まとめることや要点を把握する学習が定着してきている。「書くこと」では文章構成や伝わりやすさに課題があり、充実した学習を進めてきた。今年度は対話的な活動を中心に研究を進めていく。
- 【算数】デジタルドリルを使って基礎学力の定着を進めており、知識・技能の領域では一定の成果があった。思考・判断・表現については実生活を通じた学習課題の中で文書読解力を高め、算数的思考を生かす指導を進めていく。

全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果から明らかになった現状

【令和5年度調査結果の概要】

体力合計点では女子が全国平均値を上回る結果となった。男女の結果から『跳』の技能の向上について、取組が必要がある。

【これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題】

今年度の全国体力運動能力調査の結果から『跳』の技能の向上を推進する。そこで、持久力の向上で取り組んでいる「縄跳び」を重点的に推進し、体力と跳力の両面で向上を図る。

仲間やチームでの活動を増やし、運動やスポーツを好きになるように努めたが、実際に児童が運動する機会に至るまではいっていない。今後、児童が楽しく、自発的に取り組める活動を推進していく。

学校のアピールポイントなど

～ 児童会の目標 ～

みんなで楽しむ中浜小学校

○ たてわり班活動で育む主体性、社会性

本校では、異学年の児童でたてわり班を構成し、異年齢集団の活動に力を入れています。1年生から6年生まで16班の「なかよし班」に分かれ、児童会を中心に、年間を通じて様々な活動を行っています。毎週木曜日の児童集会では、担当委員がいろいろなゲームを企画し、異学年間の交流が深まる取組を進めています。班ごとにみんなが楽しめるゲームのお店を準備・運営する『中浜フレンドリーランド』、大阪城公園でオリエンテーリングを行う『ハピースマイルウォーク』、1年間、班をまとめ、引っ張ってきた6年生に感謝の気持ちを伝える『はばたき集会』では、すべての子どもたちが役割を分担し、いきいきと取り組んでいます。たてわり班活動を通じて、高学年は、リーダーシップや責任感、問題を解決する力や適切な判断力、年下の子どもたちを思いやる気持ちが育ち、低学年は、上級生をお手本に、一生懸命に自分の役割を果たそうとする姿勢を身につけ、みんなで協力して活動することの楽しさや喜びを体験します。



児童集会



ハピースマイルウォーク



○ できる力を育てるさまざまな取組

日々の学校生活では、子どもたちの意欲を引き出し、できる喜び、やり遂げた達成感を感じながら、大きく成長することを願い、実際に体験することや本物に触れることを大切にしている教育活動を行っています。令和元年度より広島への修学旅行を実施し、平和学習の充実を図っています。

- 個別、ペア、グループなど、効果的な学習形態の活用
- 学習園(菜園)を活用した自然体験の充実
- 社会見学の実施、ゲストティーチャーの招聘
- 外遊びの推進、遊具の充実



○ 地域の力に守られて

登下校時の見守り隊、本の読み聞かせや子どもサポートボランティア、はぐくみネットによる子ども支援の取組、盆踊りや祭りの開催、学校行事へのPTAの協力など、地域、保護者のあたたかい支援体制が整っています。



「ありがとう」を伝える会

学校案内図 (14ページもあわせてご覧ください)

